

添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	
	（1）連結経営成績に関する説明.....	2
	（2）連結財政状態に関する説明.....	3
	（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	4
2.	四半期連結財務諸表	
	（1）四半期連結貸借対照表.....	5
	（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
	（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
	（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項	
	（継続企業の前提に関する注記）.....	10
	（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）.....	10
3.	補足情報	
	平成26年3月期 第2四半期 個別収支 前年同期比較表.....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当社グループの主たる事業である電気事業では、節電のご協力をいただいたことや、産業用の大口電力が減少したことなどから、総販売電力量は701億5千万kWhと、前年同期に比べて1.5%減少しました。

収入面では、販売電力量は減少したものの、電気料金の値上げや、燃料費調整単価の増加などにより電灯電力料収入が増加したことなどから、電気事業営業収益は増加しました。また、情報通信や生活アメニティなどのその他事業営業収益も増加したことから、売上高は1,611,449百万円と、前年同期に比べて205,521百万円の増収となりました。

一方、支出面では、原子力発電所の利用率向上などにより、火力燃料費の増加を抑制できたことや、他社からの購入電力料が減少したことに加え、工事の実施時期の繰り延べや経営効率化などにより修繕費および諸経費が減少したことなどから、営業費用は1,557,518百万円と、前年同期に比べて3,907百万円の減少となりました。

この結果、当四半期の連結経営成績は以下のとおりとなりました。

【連結経営成績】

(単位：百万円)

	平成25年3月期 第2四半期(累計)	平成26年3月期 第2四半期(累計)	増 減	
売 上 高	1,405,927	1,611,449	205,521	14.6%
営 業 損 益	△155,498	53,930	209,428	—
経 常 損 益	△171,947	31,560	203,508	—
四半期純損益	△116,785	15,081	131,866	—

【販売電力量】

(単位：百万kWh)

		平成25年3月期 第2四半期(累計)	平成26年3月期 第2四半期(累計)	前年同期比 (%)	
特定規模 需要以外 の需要	電 灯 計	23,073	22,693	98.4	
	電 力	低 圧	2,744	2,690	98.0
		そ の 他	369	356	96.5
		電 力 計	3,113	3,046	97.9
	電 灯 電 力 計	26,186	25,739	98.3	
特 定 規 模 需 要	45,017	44,407	98.6		
合 計	71,203	70,146	98.5		

(注)四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある。

(2) 連結財政状態に関する説明

(単位：百万円)

科 目	平成25年3月期末	平成26年3月期 第2四半期末	増 減	
資 産	7,635,150	7,657,785	22,634	0.3%
負 債	6,357,043	6,345,436	△11,606	△0.2%
(うち有利子負債)	(4,210,249)	(4,267,788)	(57,539)	(1.4%)
純 資 産	1,278,106	1,312,348	34,241	2.7%

自 己 資 本 比 率	16.5%	16.8%	0.3%
-------------	-------	-------	------

(単位：百万円)

	平成25年3月期 第2四半期(累計)	平成26年3月期 第2四半期(累計)	増 減	
設 備 投 資 額	192,737	165,467	△27,270	△14.1%
減 価 償 却 費	183,446	185,594	2,147	1.2%

資産は、減価償却の進行などにより固定資産は減少したものの、売掛金などの流動資産が増加したことなどから、前年度末に比べて22,634百万円増加(+0.3%)し、7,657,785百万円となりました。

負債は、引き続き高水準にある火力燃料費等の支出に対応するため、有利子負債は増加したものの、買掛金が減少したことなどから、前年度末に比べて11,606百万円減少(△0.2%)し、6,345,436百万円となりました。

純資産は、四半期純利益(15,081百万円)を計上したことなどにより、前年度末に比べて34,241百万円増加(+2.7%)し、1,312,348百万円となりました。

これらの結果、当四半期末の自己資本比率は、前年度末に比べて0.3%上昇し、16.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の売上高につきましては、電気事業における総販売電力量は、節電の定着などにより対前年比0.9%減の1,405億kWh程度と想定しております。一方、電気料金の値上げや、燃料費調整単価の増加などにより、電灯電力料収入は増加を見込んでおります。

また、電気事業以外の事業につきましても、情報通信においてF T T H顧客の増加や生活アメニティにおいて住宅分譲戸数の増加を見込んでいることなどから、連結売上高は、前年度に比べて4,509億円増収の3兆3,100億円程度と想定しております。

なお、通期の利益予想につきましては、供給力の見通しが不透明であることなどから、現時点では一定の前提を置いて業績を想定することができないため、引き続き未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった時点において、速やかに開示いたします。

【連結業績予想（通期）】

（単位：百万円）

	平成24年度実績	平成25年度見通し	増 減	
売 上 高	2,859,054	3,310,000	450,945	15.8%

なお、業績予想につきましては、以下のような前提で算出しております。

【主要データ（通期）】

	平成24年度実績	平成25年度見通し
販 売 電 力 量	1,418億kWh	1,405億kWh
全日本原油C I F 価格	113.9ドル/バレル	110ドル/バレル程度
為替レート（インターバンク）	83円/ドル	100円/ドル程度